

技術と信頼のブランド

日本ギアは、今後もお客様にご満足いただける製品とサービスを提供し、環境との調和を図りながら社会に貢献します。



日本ギア工業株式会社
本社 〒252-0811 神奈川県藤沢市桐原町7番地

www.nippon-gear.jp

炭素鋼/ステンレス鋼 SUS304・316・316L

高圧管継手・角フランジ

製造・販売でトップシェア
鉄鋼・造船・電力・石油・化学プラント



●ユニクロメッキ ●バルカーメッキ ●特殊継手

高圧・装置継手&ゼットサンタリニ
株式会社 **フジトク**

ISO 9001
ISO 14001
JIS規格
第1種
第2種
第3種

鋼管/銅管/ステンレス管
くい込み継手/Wリング
ゼットサンタリニ
パイプ・継手・バルブ・配管工事

クイック(価格表)準備しております。
お問い合わせは本社営業部まで、お気軽にご連絡下さい。

□本社営業部/〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町4丁目1番3号
TEL(06)6245-2251 (代) FAX(06)6244-0224
□東京営業部 □関東営業部 □名古屋営業部 □福岡営業部

URL <http://www.2219.co.jp>

3月21日は「バルブの日」

創立60周年を迎えるにあたって

最高クラスの製品を世界へ

日本バルブ工業会は1954年3月21日に「日本弁工業会」として設立されました。その後「日本バルブ工業会」として歴史を重ね、あす21日をもって創立60周年を迎えることとなりました。

この60年の間には、社会情勢の変化や経済の浮き沈みが、幾度となく訪れましたが、バルブメーカー各社は経営が苦しい中でも、決して技術と品質の向上に努めてまいりました。60年前、日本製バルブは、まだ技術・品質面で輸入品に及ばない点もありました。現在では弁種も問わず、高クラスの製品として世界中で認知され、広く使われています。

これらに、長きに渡り私たちに厳しくも温かい指導を続けてくださっている「ゼットの」の皆さま、そして、皆さまからの支援を賜りますようお願い申し上げます。この期に当たって、

力を積み重ねてきたあまたの先輩方のおかげと存じ、心から感謝を申し上げます。消費増税、環太平洋連携協定(TPP)参加交渉の行方、震災復興事業の進捗等々、製造業に携わる者にとって予断を許さぬ状況は今後も続きます。これまでも、以上のような志を持って、一歩ずつ前進してきたと存じております。

最後になりますが、バルブ産業のさらなる発展に向け、皆さまからの引き続きの支援を賜りますようお願い申し上げます。この期に当たって、



日本バルブ工業会会長
田淵 宏政

尾池 和夫氏 (京都造形芸術大学 工学部長)
奥津 良之氏 (日本バルブ工業会 広報副委員長)

対談

人材確保や技術継承、グローバル競争力の強化などが求められているバルブ産業。業界全体で地位の向上や社会の信頼を確保するために、安全・安心な社会基盤を支える技術としてのバルブについて、地球科学や防災などに造詣の深い京都造形芸術大学の尾池和夫学長(元京都大学総長)と日本バルブ工業会の奥津良之広報副委員長が論じた。

安全な社会を支える

バルブへの期待

異常発生時の対応

奥津 2014年3月21日に日本バルブ工業会は60周年を迎えます。そこで記念事業としてバルブに関する「学生論文発表コンテスト」を全国規模で行いました。この中で多くの学生が地震、津波、発電所事故などについて触れており、天変地異と社会インフラへの影響について関心が高いことがわかりました。社会不安を安全という言葉で払拭するために、バルブにも期待することが多々あることを、若い方々から率直に提案いただき、誠にありがとうございます。今回の対談で、地球科学に造詣の深い尾池先生にご登場いただきたい。尾池先生は、この中で、バルブは自動制御など、設定するのは人間であり、状況想定するのでも人間です。異常発生時、コントロールバルブは自動でプラント全体を止める操作端

とあります。これは正常に作動した結果ですが、その後は人の手によってプロセスを安全で安定な状態へ復帰させる作業が必要で、しかしその対応がうまくできずに大事故に発展している事例も目立ちます。学業や業界ではシャットダウン後も含め対策や方法を議論しているところです。

一方、バルブビジネスについてはグローバル市場での活動となります。国内メーカーのバルブは高品質ですが、低価格の海外製品に優越しにくいです。また、メーカーの技術革新が見えにくい事情もありません。失われた15年ともいわれるような状況です。技術力の停滞も感じます。日本バルブ工業会では7年前に「バルブ産業ビジョン」をまとめ、そういった課題の解決に取り組んでいます。

情報の判断の仕方

尾池 今言われたことはバルブ業界だけでなく日本全体に言えると思います。バルブに接続されているパイプやフランジ、全く違う分野の分野でも状況は共通しています。

尾池 今言われたことは、地震は「地文学」で扱います。地文学は地球と人との関わりを学問として扱います。最近では「文」が取れてしまいが、尾池 成熟と云われませんが、技術は2000年使

成熟産業と安全性

尾池 成熟と云われませんが、技術は2000年使



奥津 良之氏

(おくつ・りょうじ) アズビルAAC 営業本部営業技術部シニアマネージャー/主管技師。1984年早稲田大学大学院博士後期課程単位取得退学、計測自動制御学会フェロー、IEC/TC65/S C65B/JWG17議長

わなないと安全にならないと言われます。バルブに関係するものでは蒸気機関が良い例でしょう。バルブも蒸気機関も歴史があり、長く社会を安全に支えてきたはずですが、奥津 今、バルブは多くが更新時期にさしかかっていると思われ、寿命が異なるので明確な寿命を定めるのに、系統的・工学的な研究も乏しく、明らかな基準を提示しにくいのです。

尾池 一度の事故で大事故になる可能性のあるものは、設備更新を経済より優先しなければなりません。新幹線は事故を起こしていませんが、安全神話になってしまっている。経験と年数を重ねて技術は本物になっていきます。バルブはともかく、経験を積み重ねると思えます。

おかげさまで60周年!

明日3月21日「バルブの日」に当工業会は創立60周年を迎えます。

- 会長 田淵宏政【(株)タブチ 代表取締役社長】
副会長 中村善典【(株)金子産業 代表取締役社長】
副会長 中川 哲【(株)昭和バルブ製作所 代表取締役社長】
- 副会長 末松正幸【(株)KVK 代表取締役社長】
副会長 中村政弘【(株)オーエヌ工業 代表取締役社長】



バルブのイメージキャラクター「ばるちゃん」
(一社)日本バルブ工業会 商標登録済み

- | | | | | | | | | |
|---------------|---------------|------------|------------------|-------------|--------------------|-------------------------|--------------|------------|
| (株)アイエス工業所 | 大野ペロー工業(株) | (株)ケイウイシー | (株)杉山バルブ製作所 | 東洋バルブ(株) | 萩原バルブ工業(株) | (株)福井製作所 | 松尾バルブ工業(株) | (株)大和バルブ |
| (株)相川バルブ製作所 | 岡野バルブ製造(株) | 河南バルブ工業(株) | スリーエム工業(株) | 巴バルブ(株) | 畑中特殊バルブ工業(株) | (株)フジキン | (株)マルホン | (株)ヨシタケ |
| アサヒ衛陶(株) | 岡バルブ製造(株) | (株)光明製作所 | 善光金属(株) | (株)北製作所 | BS&Bセーフティ・システムズ(株) | フシマン(株) | (株)水生活製作所 | YONE(株) |
| アズビル(株) | (株)オンダ製作所 | (株)コーヨー | 大明金属工業(株) | (株)中村水道工業所 | ピーエフ工業(株) | 古川工業(株) | ミズタニバルブ工業(株) | (株)LIXIL |
| イーグル工業(株) | (株)カクダイ | 光陽産業(株) | (株)タカギ | (株)中村バルブ製作所 | (株)光合製作所 | 文化貿易工業(株) | 三元バルブ製作(株) | ワシノ機器(株) |
| 石田バルブ工業(株) | 兼工業(株) | (株)三栄水栓製作所 | (株)武井製作所 | (株)日邦バルブ | (株)美工 | 平和バルブ工業(株) | (株)ミナ製作所 | |
| (株)ノ瀬 | 岸上バルブ(株) | (株)三協製作所 | (株)竹村製作所 | 日本クリンゲージ(株) | (株)日販製作所 | (株)ペン | 宮部鉄工(株) | (株)ミヤワキ |
| イハラサイエンス(株) | (株)キタムラフォーセット | シーシーアイ(株) | ティヴィバルブ(株) | 日本工芸(株) | 日立バルブ(株) | パンテアバルブアンドコントロールジャパン(株) | (株)ミヤワキ | (株)村井水栓製作所 |
| ウツエバルブ(株) | (株)キッツ | (株)清水合金製作所 | (株)ティエルアイ | 日本ダイヤバルブ(株) | 日の本工業(株) | 豊国バルブ製作(株) | (株)村井水栓製作所 | (株)本山製作所 |
| (株)FMバルブ製作所 | 共栄バルブ工業(株) | (株)清水鐵工所 | 東亜バルブエンジニアリング(株) | 日本ドレッサー(株) | 平田バルブ工業(株) | (株)北斗 | (株)本山製作所 | (株)森田製作所 |
| (株)オーケーエム | (株)クボタ | (株)昌立製作所 | 東亜バルブ工業(株) | 日本バルカー工業(株) | (株)備後バルブ製造所 | 前澤給装工業(株) | (株)森田製作所 | (株)山田製作所 |
| (株)大阪継手バルブ製作所 | 栗本商事(株) | ジャニス工業(株) | 東工・パレックス(株) | 日本フイツシヤ(株) | (株)ファインテック高橋 | 前澤工業(株) | (株)山田製作所 | |
| (株)大鳥製作所 | 栗本鐵工所 | 杉本バルブ工業(株) | TOTO(株) | 日本ボールバルブ(株) | (株)アイテックス | 前田バルブ工業(株) | ヤマト産業(株) | |

以上正会員企業 (平成26年3月20日現在、114社、社名50音順) その他賛助会員企業 (平成26年3月20日現在、64社)